

○ 直進時の典型的な事故のパターン図

表面の発進時を、直進時に置き換えたもので、ペダル踏み間違いミスが推測される事故のパターンとして

● 駐車場に向かう途中、駐車場出入口に向かう途中（表面：直進時を参照）

駐車場内を移動する際には、歩行者やほかの車の存在、さらには駐車場所を探す行為等でブレーキ操作を伴う速度調節が増えることや歩行者等に注意するあまり脇見運転になりやすく急なペダル操作をしがちになることが、事故につながるものと考えられます。

駐車場等で発進時、直進時の運転行動を伴う際は、危険が潜む事故発生のポイントに十分注意した運転に努めることが重要だといえます。

高齢ドライバーが起こすアクセルとブレーキペダルの踏み間違い事故の特徴！

- ・ 店舗の駐車場やコインパーキングエリア等の駐車場等で事故発生の割合が高い。
- ・ 駐車場等で行う運転行動では、発進・直進時の事故割合が高く、高齢になるにつれその割合が高くなる。
- ・ 駐車場等における発進・直進時での事故類型は、工作物衝突の事故割合が高い。
- ・ ペダル踏み間違いの人的要因としては、高齢要因に加え、慌て・パニックによる要因が多い。
- ・ 高齢ドライバーの着座姿勢とペダル操作に関する評価事例から、高齢ドライバーは上半身を右方向にひねり、後方を目視した状態で後退する際は、ブレーキペダルを踏む右足先がアクセルペダル側に近づく傾向がある。

ペダル踏み間違い事故を防止するために！

クリープ現象の活用

駐車場等での運転は、限られたスペースの中で、一般的に低速域で走行するものです。AT車では、発進時また直進時においてもブレーキペダルに足を載せた状態で、状況に応じてできる限り車両のクリープ現象を活用した運転を取り入れていきましょう。



活用例1) アクセルペダルとブレーキペダルを踏み替えることの多い駐車場等では効果的であると考えられます。

活用例2) 急発進の防止には効果的であると考えられます。

予期せぬところからの歩行者や車に注意！
運転操作の再確認！
運転することに集中！